

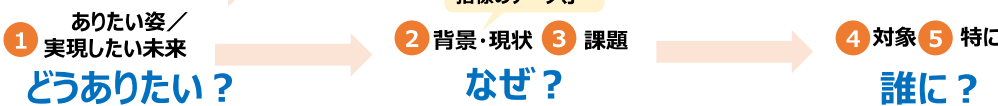
## 令和6年度当初予算編成方針（抜粋）

すべての部門において、ウェルビーイング向上効果等を勘案して施策を検討する

### ウェルビーイング指標を活用した課題解決に係る経費【要求上限なし】

各部局において部局にとらわれないテーマを設定し、別途示す「**施策設計図**」  
（県民のウェルビーイング向上を意識した事業の整理）に基づき、  
**ウェルビーイング指標を活用**し、パッケージとして  
新たに企画・立案した事業に優先的に配分

#### 事業検討の流れ



#### 施策設計図

**仮説・気づき**

- ・ウェルビーイング指標のデータ
- ・各種統計データ等の状況、傾向

<p><b>1-① 若者・子どもを取り巻く“つながり実感”の充実</b> <span style="float: right;">【知事政策局】</span></p> <p>ありたい姿・実現したい未来</p> <p>若者や子どもが、様々な人との良好なつながりや活動を通して、地域や富山県への愛着や誇りを感じられている。意見が尊重され、チャレンジを促す環境があり、積極的に地域や社会に関与・貢献できている。</p> <p><b>課題</b> ③ ① ② ③</p> <p>・ウェルビーイングは、10代は比較的高い傾向にあるが、20代（特に後半）が低下。全体的に前向きな意識やつながりが低くなる傾向、下りやすい価値観・向上に繋げる必要</p> <p>・所属を越えた世代・同世代の交流、地域での活動など「つながり」を自ら創出する機会が必要</p> <p>・自分自身を肯定的に捉え、チャレンジする気持ちを醸成、実践できる環境づくり</p> <p>・15歳未満のWBデータが少ない</p> <p><b>背景・現状</b> ②</p> <p>① ② ③</p> <p>① ② ③</p> <p>④ ⑤ ⑥</p> <p>⑦ ⑧ ⑨</p> <p>⑩ ⑪ ⑫</p> <p>⑬ ⑭ ⑮</p> <p>⑯ ⑰ ⑱</p> <p>⑲ ⑳ ㉑</p> <p>㉒ ㉓ ㉔</p> <p>㉕ ㉖ ㉗</p> <p>㉘ ㉙ ㉚</p> <p>㉛ ㉜ ㉝</p> <p>㉞ ㉟ ㊱</p> <p>㊲ ㊳ ㊴</p> <p>㊵ ㊶ ㊷</p> <p>㊸ ㊹ ㊺</p> <p>㊻ ㊼ ㊽</p> <p>㊾ ㊿</p>	<p><b>2 背景・現状 3 課題</b></p> <p><b>なぜ？</b></p>	<p><b>4 対象 5 特に</b></p> <p><b>誰に？</b></p>
<p><b>9 実施事業（インプット）</b></p> <p>そのために、どのくらい資源（予算等）を使って、何をする？</p>	<p><b>8 直接の結果（アウトプット）</b></p> <p>そのために、どんな活動結果を生み出す？</p>	<p><b>7 影響・変化（アウトカム～インパクト）</b></p> <p>そのために、どういった影響・変化が必要？</p>

**ウェルビーイング指標項目**

**6 ウェルビーイング向上 どのようなウェルビーイング？**

- つながり（地域／友人）
- つながり（富山県）
- 生きがい・希望

## 令和6年度ウェルビーイング指標を活用した課題解決

### 4つのグループ・23テーマの事業パッケージ

- 1 “チャレンジ”と“つながり”から育む、若い世代のウェルビーイング  
・・・「若者・こどもを取り巻く“つながり実感”の充実」など6テーマ
- 2 “働きがい”と未来への希望を高める、働き盛り世代のウェルビーイング  
・・・「働きがいを実感できるウェルビーイング経営の推進」など6テーマ
- 3 “共助”で支え・高め合うウェルビーイングの輪の広がり  
・・・「地域防災力向上による安全・安心実感の充実」など4テーマ
- 4 ウェルビーイングを守り・支える“幸せの基盤”の保全と発展  
・・・「ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保」など7テーマ

3

## ウェルビーイング指標を組み入れた政策形成プロセスの確立を目指す

県にとって（最終）目的である  
住民福祉の増進  
（県民の幸せ、ウェルビーイングの向上）  
に繋がる論理的な政策立案・展開

→ ウェルビーイングのデータも加えたEBPM



## 状態・動向把握のための意識調査の継続実施

## ウェルビーイングの更なる普及促進

4